



和気閑谷高校の今をお伝えするニュースレター

01 <地域協働探究の学び> 自分のデザインが商品に

☆徳永こいのぼり 和気神社に生徒デザインの七五三のぼり旗

○2年生の廣瀬文音さんは徳永こいのぼりで就業体験をしました。和気神社の宣伝旗製作を体験し、自分で考えたデザインを製品にして引き渡しました。

○和気神社に出向き、宮司さんから聴き取っ



たのぼり旗のイメージをもとに、デザインを考え、パソコンで8種類の図案を作り、皆さんに喜んでもらえそうな伝統的な絵柄とポップなイラスト風の4種類に絞り、計10本の旗を納めました。



「みんなが旗を見てどんな顔してくれるかドキドキします」

02 企業の思いを届けたい

☆NCプレコン

20秒間で企業の良さを届けるには・・・？
FM岡山で生徒3人がラジオCM制作



○3年生の鶴見智貴さん、藤田蓮さん、和田千夏さんはNCプレコンで就業体験を行い、コンクリートの強度を調べる品質試験や鉄筋の記録写真の撮影等を行いました。全国で使用されるビル建築用コンクリートの製造を和気で行い、社会を支えていることをもっと知ってほしいとラジオCMを企画し、制作しました。

「自分たちの言葉で企業の良さを伝えたい！」

03 町のPRを高校生で

☆和気町商工会

○就業体験で3年生の山田仁さん、長坂麗海さんは地域経済の活性化と和気町のPRにつなげようと様々な企画・デザイン・広報を行いました。



☆グルメマップの作成とグルメスタンプラリー特典のトートバッグの開発を行いました。トートバッグは、本校の制服と漫画のキャラクターをイメージして、デザイナーにアドバイスをいただきながら作成しました。



「多くの方に和気町の魅力を知ってもらえたら嬉しいです」